

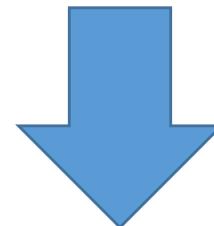
# デジタル一眼レフカメラと SNSを利用したインドア派 から脱却する方法



平成29年4月26日  
片山（徹）研究室  
4年 平木場風太

# 背景

近年、外出せずに家に籠っている人が増えてきている

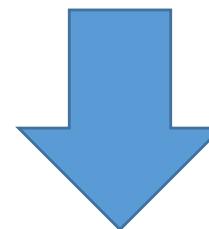


原因として

- ・家の外に魅力を感じない
- ・宅配サービスの向上
- ・インターネットの進歩

# 目的

家の外の魅力を向上させて  
インドア派から脱却する



そのために

デジタル一眼レフカメラとSNSを  
利用して外出する機会を増やす

# デジタル一眼レフカメラとは

- 撮影用のレンズを通した映像を鏡で反射させることで、光学ファインダー（覗き穴）でその映像を見れるデジタルカメラのこと
- シャッターボタンを押した時に鏡の角度を変えることで、レンズを通った光が映像素子に当たり、画像の撮影ができる
- レンズの交換が可能



# デジタル一眼レフカメラの メリット



高解像度



ボケ



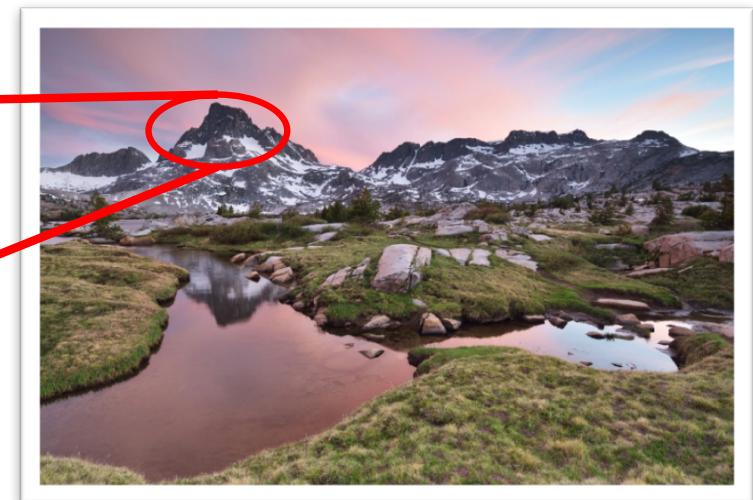
夜でもきれい



豊富な設定

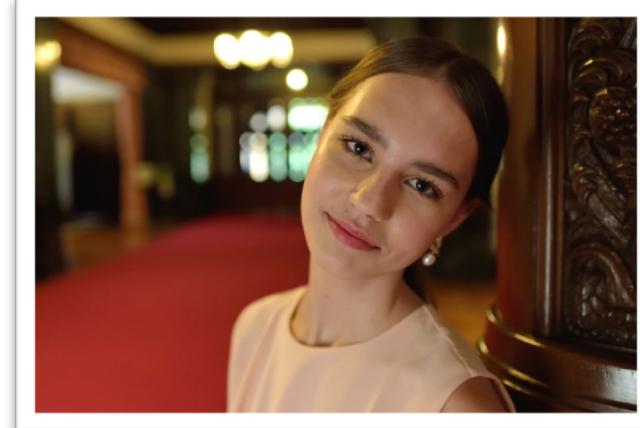
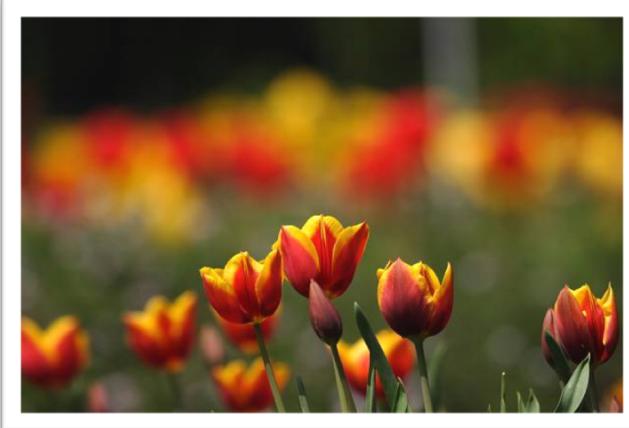
# 高解像度 – デジタル一眼レフのメリット

- ・一眼レフカメラは総じて高解像度である
- ・エントリー機として有名なCanon EOS kiss x7 の場合、最大 $5184 \times 3456$
- ・拡大しても画質が衰えない



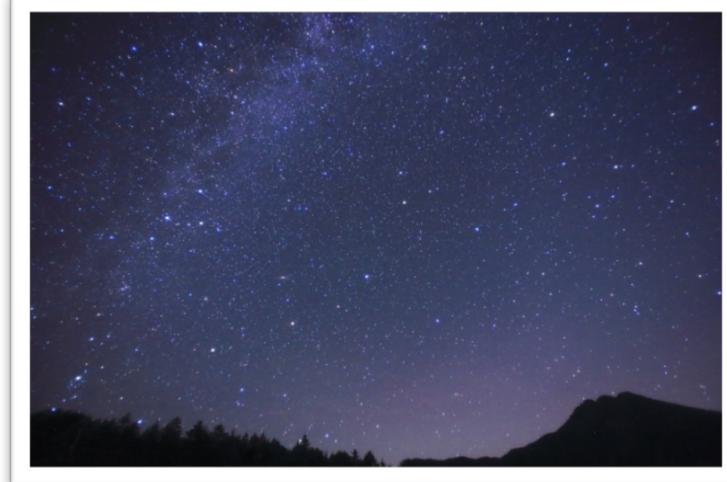
# ボケ — デジタル一眼レフのメリット

- ボケは、ピントが合った部分の前後のぼかしのことで一眼レフカメラでは簡単に実現可能
- 主題をくっきりと浮かび上がらせたり、ソフトなイメージを演出できたりする
- 簡単にプロっぽい写真が撮れる



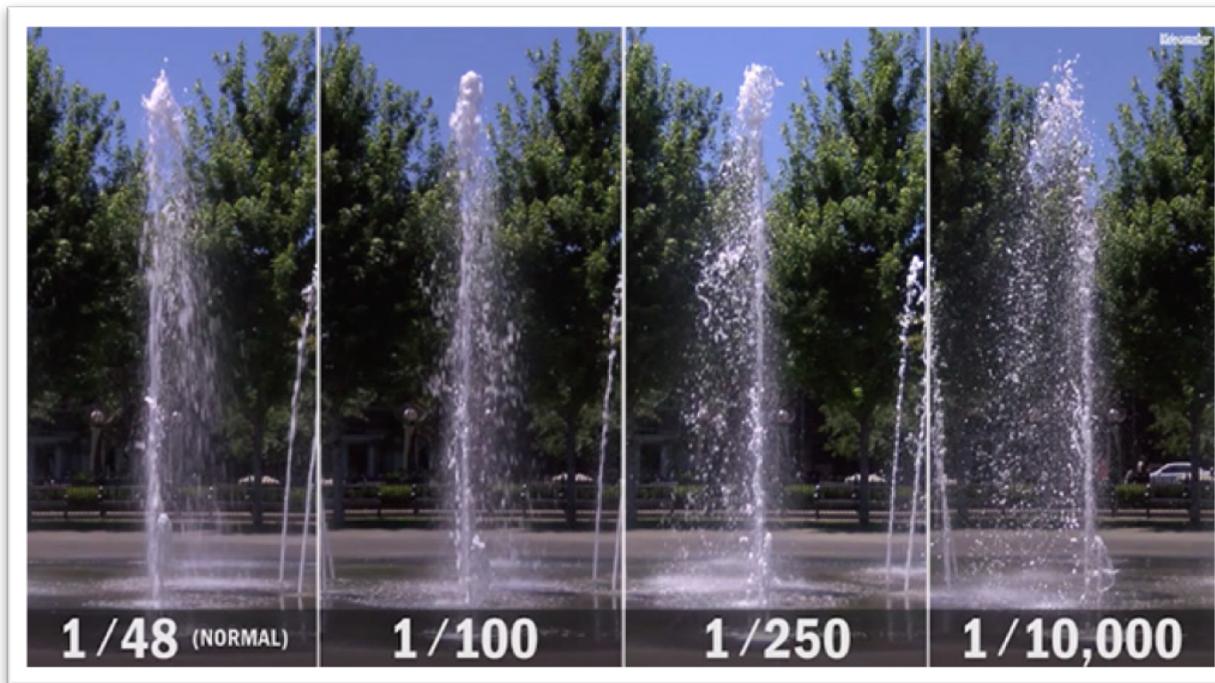
# 夜でもきれい – デジタル一眼レフのメリット

- 高感度なイメージセンサを搭載しているため暗所でも光を多く集め、ノイズの少ない写真を撮ることができる
- スマホじゃ絶対にできない星空の撮影もできる



# 豊富な設定① – デジタル一眼レフのメリット

- シャッタースピードを変更することで、一瞬を切り取った写真や光の軌跡を撮影することができる
- 動きが早い被写体も撮れる



## 豊富な設定② – デジタル一眼レフのメリット

- 一眼レフカメラでは撮影時に絞り、露出、ISO感度、ホワイトバランス等を自由に設定できるため、自分のイメージに近い写真を撮れる
- 未加工非圧縮であるRAW形式で画像を保存できるため、撮影後に自在なレタッチができる



# 一眼レフカメラを持つことで 起ころる現象

一眼レフカメラを手に入れる



写真を撮りたくなる



家の中にいい感じの被写体がない...



外に出るしかない！



しかしこのままでは  
モチベーションが続かない

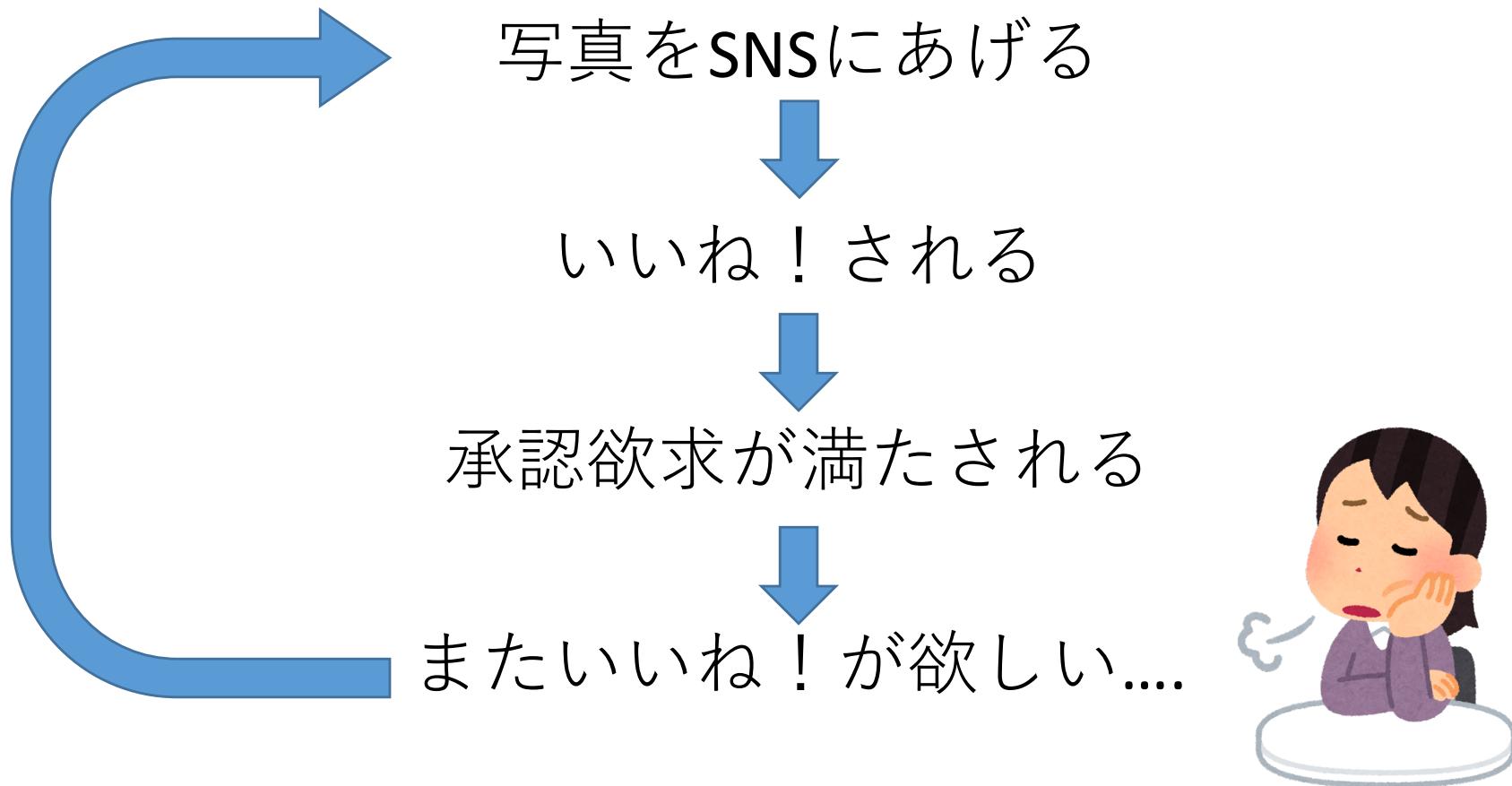
# SNSの活用①

- SNS(Social Networking Service)は写真を投稿する機能や他人の投稿を評価する機能（いいね等）が備わっている場合が多い
- Wi-Fi機能を備えている一眼レフカメラもあり、撮ってすぐに、スマホに送信しSNSにアップロードすることができる

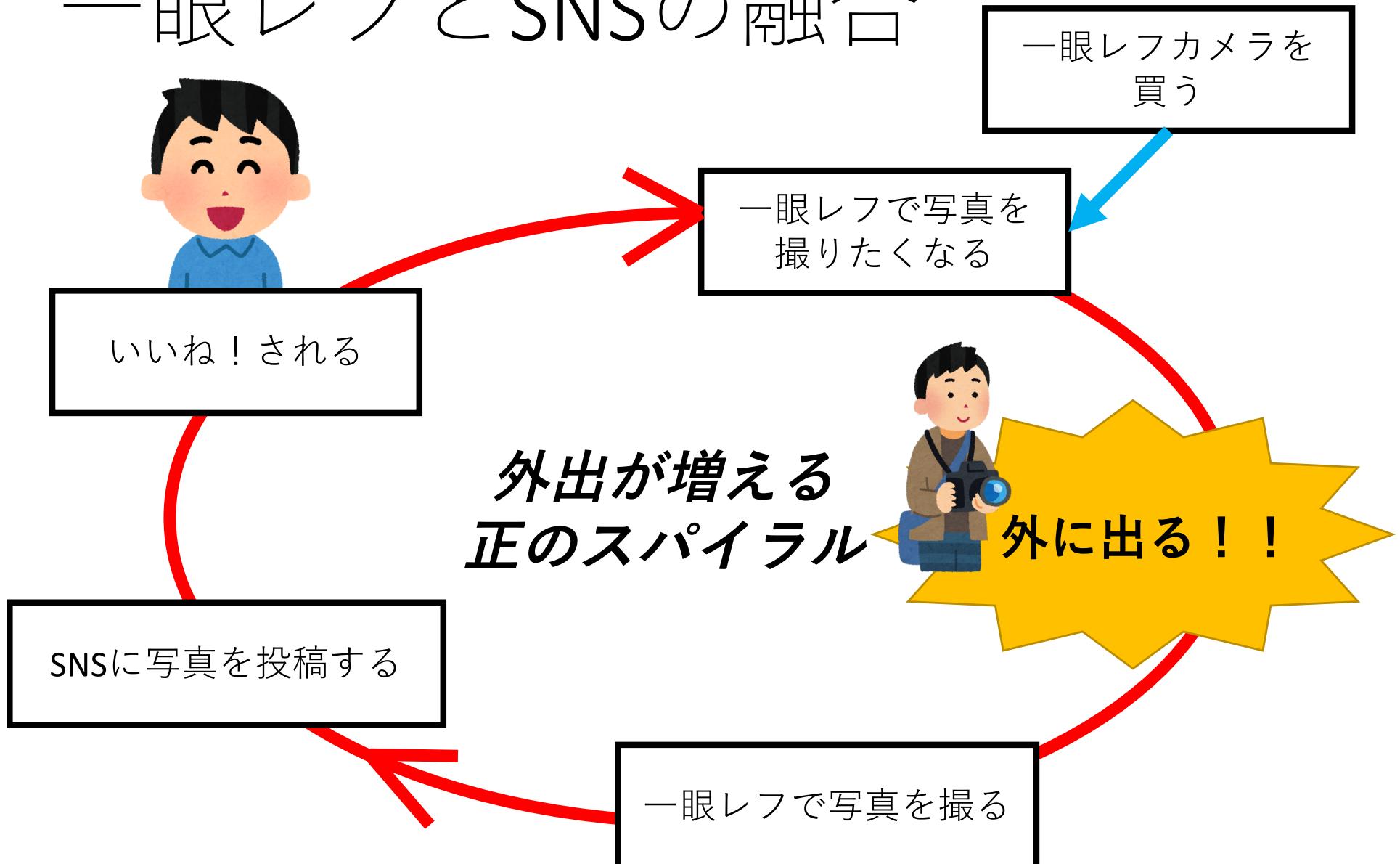
- 画像投稿に特化したSNSとして、Instagram(画像左)、Tumblr(画像右)があげられる。



## SNSの活用②



# 一眼レフとSNSの融合

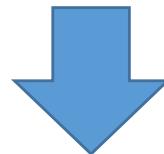


# 結論

一眼レフカメラとSNSを活用することで外出する機会を増やすことができる



写真を撮ることで新たな発見を見出す



家の外に対する魅力が向上し、  
恒久的なインドア派からの脱却が期待できる。

# 参考文献

- 外出する人が調査開始以来最低に～平成27年度全国都市交通特性調査（速報版）の公表について～  
[http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi07\\_hh\\_000101.html](http://www.mlit.go.jp/report/press/toshi07_hh_000101.html)
- 一眼レフカメラでの動画撮影入門講座 第5章 【シャッタースピードとは】 [http://www.upitivity.com/beginnercourse\\_05/](http://www.upitivity.com/beginnercourse_05/)
- 被写界深度を計算しよう  
<http://blog.goo.ne.jp/paparl/e/d581a435a6c5fba2faa369488f5b983f>
- “いいね！”求める時代－承認欲求と自己アイデンティティの不在  
<http://www.nli-research.co.jp/report/detail?id=53185?site=nli>